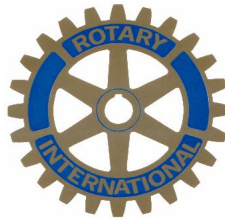


KUMAGAYA SOUTH
 Rotary Club of
 Saitama RI
 Dist. 2570



2004.8.11

CELEBRATE ROTARY

President : kazutaka Ri
 Secretary : Masayuki Tanazawa
 Hotel Sun Route , kumagaya
 Akebonocho2-22 kumagaya shi

No.5

Glenn Estess , Sr .
 RI President,2004-05
 Yashuo Hashida Gouverneur
 RI Dist 2570

第331回 ガバナー補佐訪問



本日のプログラム 8月18日(水)
 家族納涼例会



ガバナー補佐卓話

国際ロータリー第2570地区 第5グループ
ガバナー補佐 諸貫 健一 様
熊谷南RCの皆様、今日は。

只今、李会長様からご紹介を頂きました。国際ロータリー2570地区第5グループガバナー補佐の諸貫健一です。所属は行田RCですが、生まれも育ちも熊谷です。自分では生粋の熊谷ツ子と自認していましたが、40年と言う歳月の影響は衰出しがたく。熊谷の方に言わせると私の言葉は間違いなく行田弁だそうです。本日、午前11時から午後4時まで熊谷東クラブに公式補佐訪問に行き参りました。さすがにガバナーノミニーを出されるクラブは違ふと感心致しました。

当クラブの認証状伝達式並びに祝賀会の時、私は行田クラブ会長として出席

させて頂き、又2001年には「ロータリーの友」委員として卓話をさせて頂きました。今日が3回目の訪問です。

当クラブの設立代表は熊谷東クラブの清水さんですが、南クラブ創設に実際に関わり尽力されたのは同じ東クラブの会長でありました島崎さんではないかと思っています。熊谷GCの風呂場で良くクラブ創設途中の苦労話を聞きました。

私は1987年に行田ロータリークラブに入会致しましたが、当時はお米の卸売りに従事、仕事が面白くなって来た頃で、営業に配達にと埼玉県を中心に、東京、群馬、千葉迄エリアを広げていましたのでスリーピング会員もいり所、良く首に成らなかつたと思っています。

2003年11月11日に深谷クラブの正田様からお電話を頂き、「ガバナー補佐として2570地区を一緒にやってくれませんか?。」

私は深谷クラブに此処2、3年で3回訪問していましたが正田さんのお名前は

存じませんでした。勿論、面識も御座いません。如何したものかと7日間の猶予を頂き、パスト会長や、次年度会長エレクト(私が会長の時の幹事。)クラブ会長に相談致しました所、「皆さん協力を惜しまないから受ける。」

「他人事だと思って無責任な」と心の中でぼやいていましたら、更に小池PGから追い討ちが有りました。「諸貫君、君が指名されたと思って貰うと困る。クラブが指名されたのだから。」

最後に我が奥様にお伺いを立てましたら、「もう、自分で決めて居るんでしょ。」すっかりお見通しでし

た。7月15日に「お受け致します。」と返事をした後も「自分に出来るのか?。」「早まったかな。」と言う後悔が毎日胸をよぎり、苦悩の日々でした。

そうこうしている内に12月の行田クラブの理事会で理事全員一致で決まり、(理事会決定は必要ないと思いますが)其の日の例会の席で急遽、挨拶をさせられ、出席会員、全員の暖かい拍手に「自分一人ではない、71名の会員が背中を押してくれている。」と感じ、胸に熱い物が込み上げて来ました。その時、初めて「自分で出来る限りやってみよう。」と腹が決まりました。

第1回の補佐会議も正田エレクトの事務所開きも無事終わり、翌年の1月末に

第2Gの橋本補佐からお電話があり「FAXを見たかい?」「いいえ」「正田ガバナーエレクトが辞任するらしい。ついては橋田さん(当時第4G補佐、現ガバナー)共相談したのだが我々も辞表を出そうかと言う話が出ているのだが、どうだろうか。一任を頂けますか?」そのFAXを見ていないので即答は出来ませんが、私は正田さんに指名されたのだから、正田さん以外の方の指図は受けられません。「橋本さん、ご心配は分かりますが、パストガバナーの諮問委員会が近く開かれてキット良い答えを出してくれますから、もう少し様子を見たらいかかでしょうか」との電話でのやり取りの後、自宅に帰り正田さんからのFAXを改めて見ると「自分の後継者には地区の人事は其のまま引継いで貰いたい意図が」私には読み取れました。実際に今から新人事は時間的に不可能です。果たして立て続けに諮問委員会が開催され紆余曲折の末、現ガバナーに決定いたしましたのが、2月14日のアナハイム迄、後僅かまで正に野球で言えば「間一発、滑り込みセーフ。」

話は変わります。1998年にRIで決まった「DLP」が日本ロータリークラブでも2000年に導入が義務となり、2570地区高橋年度では分区を其のままグループにしたので9グループ有り、翌年の2001年、小池ガバナーの時に現在の5つのグループとなり、その時の第5Gのガバナー補佐は野中さんでした。

「DLP」とは何ぞや?。一言で言えばガバナーの成り手が居なくなって仕舞ったのでガバナーの仕事は補佐が肩代わりするシステムです。これに目を付けたのが先日お亡くなりになりました川越クラブの牛窪PGです。お盆も近いせいか、亡くなられた方の名前が出て来ます。済みません。

家族は勿論、本人もガバナーになる気は全く無かつた橋田さんを「ガバナーは今までの五分の一の仕

事で間に合う、後は5人の補佐を使えば良い。」「アナハイムも600人近くのガバナーエレクトが集まるのだから、朝サインをしておけば、途中で抜け出して分らない。」と口説き落としたのではないか。これは私の想像ですが、前後の関係や関係者の話から「当たらずとも遠からず。」だと思っています。

前置きが大変長くなりましたが、此処からが本題です。

本年度はクラブへの補佐訪問が、今までのガバナー公式訪問に代わります。

午前中、クラブ会長、幹事様、事務局さんと「クラブの関係書類綴を閲覧監査」をして、午後の例会では卓話を、その後2時間程のクラブ協議会を開いて頂きまして、委員長さんのお話を伺い、私から質問や指導を行う(大変、おこがましい事で恐縮ですが、そういう役目なのです。)

其の結果を文書にしてガバナーに報告する。今まで5クラブを公式訪問致しましたが全て2、3日の内にガバナー事務所に報告書を提出致しました。更にクラブ訪問を合計4回して当初計画の進捗状況をガバナーに報告せねばなりません。

第5Gは11クラブありますから、クラブへの訪問回数だけで44回なります。

ではガバナーは公式訪問で何をするのか。30分の卓話でお帰りになります。

第2Gの橋本補佐の朝霞では9クラブ全部が集まってガバナー公式訪問を行う

そうです。まるでIMですね。所沢市内の3クラブがロータリー100周年

記念事業の計画を今年の始めから計画していましたので他クラブの同意を得て

この形になりましたが、結局3回に分けての合同例会になったそうです。

次年度もこうなるかどうかは今の時点では不明ですが、此処2、3年RIは

急旋回をしています。ロータリーは果たして良い方に向かっているのか

悪い方向に向いているのか、未だ思考錯誤の段階で結論は出ませんが、戸惑う事が多いのは事実です。

この点は「ロータリーの友」の7月号の右開き、縦書きの4頁に第2670地区協議会講演、「巡礼、ロータリー100年」を改めて読んで頂ければ私の言わんとする事がお分かりになると思います。2670地区PGの佐藤千寿様はこの講演会で「ロータリーは間柄の美学である。」とされています。

翻って、今から99年前、シカゴでポールハリスが3人の仲間と始めた「ロータリークラブ」とは何だったのでしょうか。ポールが5年前にシカゴに来て

ずっと考えて居た事、孤独、このシカゴの町で誰か仲間が欲しい。そして集まったそれぞれが違う職業を持ち、同じ気持ちを持つ4人が毎週、4人の事務所を回る様に例会場にしてお茶とクッキーで話し合った。

それは仕事の助け合い、個人の助け合いである。仲間が殖え始めた1年後、初めてシカゴに公衆便所が無いのに気が付き、皆で材料を持ち寄り、自分達の腕で最初の社会奉仕をした。(これはロータリーの友の8月号横組みの25-27頁「ロータリーの誕生」より友、編集長の三神典子さんの記事より。

今、世界中至所にロータリークラブがあり、その会員は120万人を優に超えています。河に例えるなら、上流は川幅も狭く、流れも激しく、水も清らかです。しかし河口付近では川幅は向こう岸も見えない程広くなり、海の水も混じり濁って来ます。

佐藤千寿さんの話に戻ります。佐藤PGは儒学の造詣も深く、引用も論語からが多く今の世代には向かないとの批判もありますが、「ロータリーが国家や国連のやる事に手を出すのは如何なものか?。」と疑問を投げかけているのは一面の事実を突いていると思います。

皆さんからご覧になれば私も向こう側の立場の人間ですから。余りはっきりと物言えるとは思えませんが。今年もRIの理事会で600程の提案事項が世界中のクラブ、RI、RI事務局、各国のロータリー事務局、RI理事から出され、其のうち100項目程が採択され2ヶ月内に当クラブにも×方式で会長意見を求められます。

只、深谷の寺山PGのお話では採択が覆された事は無いそうです。

これは今年の2570地区が全て決まった後の話ですが、正田さんは4年前に心筋梗塞を患い3年程ロータリーを休会されていました。私がお名前を存じ上げなかったのも無理も有りません。又、橋田さんは3年前に直腸がんの手術をされて現在でも二日置きにお医者に通っています。お二人ともこの2、3年はクラブに休会届を出されていたそうです。それで私がお名前を知らない分けです。

只、私も何度かお会いして分かって来ましたが、ガバナーは今年、80歳とはとても思えない程、考え方は現代的です。まさに「ロータリーに若さを、ロータリーのOA化を、ロータリーに女性を。」です。話があちこちに飛び大変聞きにくかったと思いますが御静聴、有難う御座いました。

会長挨拶

会長 李 一孝

皆さん今晚は

ロータリー100周年を祝い、ロータリーをより理解するためにロータリーの歴史を私なりにまとめております。先週はシカゴクラブ初めての定款についてお話ししました。また統計係という興味深い委員会があったこともご紹介しました。

さて1906年4月にロータリーの歴史で有名なドナルド・カーター事件が起こります。なぜ事件かと言いますとロータリーの奉仕理念はここから始まったからです。事の発端はフレデリック・トゥイドという人が、特許弁理士ドナルド・カーターにシカゴクラブの物質的相互扶助の特典を説明し入会を薦めたところから始まります。しかし彼はその誘いを断りました。彼は職業を持って社会で生活している以上、職業を通じて社会に貢献する事が自分が存在する証にあるのであって、自分たちだけの利益にこだわって、社会的になにもしない団体に将来性も魅力もないと言ったそうです。会員相互の取引、しかも原価取引により零細な企業主でもロータリークラブに入れば必ず事業は拡大し大金持ちになると言われ、入会希望が多くなりました。入会する事が非常に難しく、入会を薦めれば誰でもその誘いを喜んだわけです。そんな状況でこの入会拒否事件はシカゴクラブにショックを与えました。多くの会員がせっかくの誘いを断る事に対し失礼な人間と思ったでしょう。また成功している人たちの仲間に、何故はいらないのか疑問に思った事と思います。ポール・ハリスは物質的互惠と親睦に終始することに限界を感じていました。次のステップを考えていた時、この事件を契機にロータリーの在り方を転換することを決断しました。この事件は定款を改正する事を条件にドナルド・カーターに再考を促し、彼も快く入会を了承して一件落着です。1907年1月に改正された定款には第三条、シカゴ市の最大の利益を推進し、シカゴ市民としての誇りと忠誠心を市民の間に広める。と言う条項が追加されました。これによりささやかな奉仕理念が導入されたわけでございます。

1907年ポール・ハリスが会長になると会員増強、他都市の新クラブ設立、地域社会への奉仕活動という3つの提案をしました。入会希望者が殺到していたので会員増強は容易に達成されました。ポール・ハリスはシカゴ中心部においてトイレがないため通行人が不便をしている事を商工会で聞き、地域奉仕のため25の市民団体の代表を集め連合公衆便所建設委員会を設立しました。この公衆便所設置運動と

いう計画的、組織的活動は今で言う社会奉仕活動に形を変えていきます。この運動は市民団体を組織し、行政に働きかけ2万ドルの補助金の交付を受けて達成されました。ロータリーからは金銭的援助はありませんでした。ただ単に金銭を出し合って何かを寄付するという安易なボランティアではなかったのです。この点が非常に注目に値するところです。

このドナルド・カーター事件からロータリー運動の目的が「親睦」と「事業上の利益の増大」から「奉仕」というものに転換されました。これ以後数年、親睦が奉仕かでシカゴクラブの200名の間で想像を絶する論争があったそうです。結局ポール・ハリスはシカゴクラブの改革を断念し、健康上の理由で会長を二期目の途中で辞任し、RIの前身である全米ロータリークラブ連合会に活動の場を移していきます。今回はこの辺のいきさつから初めてのロータリーの綱領について話していきたいと思います。ご期待下さい。

クラブ協議会

会長 李 一孝

諸貴ガバナー補佐、本日はようこそおいでいただきました。心から歓迎申し上げます。ご指導宜しくお願いいたします。さて本年度グレン・エステスRI会長のテーマは「ロータリーを祝おう」そして第2570地区橋田ガバナーのテーマは「ロータリーに若さを」となっております。私のテーマは「健康なロータリー」とさせていただきます。以前に豊かさとは何だという議論が巷や新聞紙上などでよくなされていきました。わたくしは健康で、生活の質が向上した時に人々は豊かさを感じるのではないかと考えております。

グレン・エステスRI会長の本年度の強調事項に保健問題と水の問題があります。これは前年度のジョナサン・マジアベRIパスト会長からの継続です。RIが健康に対して関心を持つことが世界平和につながる。ゆえにロータリーの人道的プロジェクトが健康というキーワードでプログラムされているというように私には感じられました。

世界中の人々が健康になる。世界中の企業や事業所が健康である。世界中の地域社会が病んだ状態ではなく健康になる。そうなれば世界中の人々が安寧で幸せに毎日過ごすことができます。ロータリーに若さを感じ、ロータリー100周年を祝うためには世界中のロータリークラブが健康であることが大切だと思っております。

今日のクラブ協議会では五大奉仕委員長の発表の他、当クラブの本年度重点委員会の発表をするように補佐から指示がありました。RI 会長のテーマであるロータリー100周年を祝い、そして新たな世紀にはいるためにはこの100年のロータリーの歴史を学ぶ事が重要である。ロータリーの今後のあり方をいかに考えるかということでロータリー情報委員会、100周年を機会にクラブ運営をよりスムーズに行うため、クラブ運営のIT化、ホームページの立ち上げということでクラブ会報委員会、今年度埼玉で国体が開かれ熊谷市が秋季大会のメイン会場になっているということで国体協力委員会、楽しい例会をしながら会員に例会の出席を促し、次元の高い奉仕活動をおこなえるよう、さらにそれらの活動を通じて親睦を深め、退会防止につなげたいと考えております。会員相互の親睦を深めることが今後のロータリー活動にとっても重要なので親睦委員会にご発表をお願いすることになりました。担当の委員長、宜しくお願い申し上げます。(5大奉仕に関する会長方針については李年度会報第1号をご覧ください。誌面の都合上割愛します。)

クラブ奉仕委員会 委員長 矢部 喜明

クラブ奉仕委員会は、四大奉仕委員会のなかでも会員相互の親睦、和をつくる要の委員会です。そして、会員が、例会へ毎回出席し、各種プログラムへ積極的に参加することにより、会員相互の親睦が深まり、魅力あるクラブとなり、ひいては会員増強にも繋がるものと思います。

そこで、会員が、毎回出席したくなるような楽しめる例会運営を行うと共に例会出席、各種プログラムへの参加を通じ、ロータリー活動の意義につき理解が深まるよう、各小委員会が、相互に連絡を取り、補完しながら活動を行っていききたいと思います。

- (1) 積極的に出席したくなる楽しめる例会運営と
員相互の和、コミュニケーション作りの為の会報、インフォーマルミーティング等の積極的活用。
- (2) 「ロータリーの友」等を利用し、国内外の魅力あるロータリー活動の情報収集し、ロータリークラブの面白さを紹介すること。
- (3) インターネットの導入等による広報活動。
- (4) 会員の活動を支える会員家族の為の企画を検討し、家族への奉仕すると共に、家族の方にもロータリークラブの活動から恩恵を受けられるようにする。

ロータリー情報委員会 委員長 吉田 博三
情報活動を通してクラブに活力が生れる様そしてお互いの理解と親睦が深まる様努める。

ロータリーのルールを知る事によってロータリーをより理解出来る。

新しい会員へは出来る限り早く情報提供を行う。パスト会長には、指導的な役割をお願いしたい。

毎例会会長報告のなかでロータリー100年の歴史について詳しく説明をしていただいております。会報をご愛読下さい。

ITの立上げは増強につながる。

入会予備軍を集めて情報提供、活動を行う。

クラブ会報委員会 委員長 大野 英夫
本年度重点委員会として李会長の方から、発表を依頼されました

クラブ会報委員長の大野でございます。

活動目標は

1. 南ロータリークラブも創立8年目になりますが、クラブ会報の目的又役割とは何かを再検討した上で、会長方針に従いインターネットを活用していきたいと思っております。
2. 会報を通じ会員相互の親睦と、会員、家族に親しまれるよう会報づくりに頑張ります。
3. 毎週定期的に発行します。
4. 基本的には、A4版用紙、インターネット。ということでございます。

李会長からホームページの立ち上げをクラブ会報委員会で担当するよう指示がありました。IT担当委員は加藤博会員です。補佐訪問までにホームページ立ち上げを目標にしてがんばっていただき間に合ったようです。おかげで会報はホームページ上で見ることが可能になりました。会員が希望すれば会報のペーパーレス化も可能になったようです。

実は、今年度が変わるときに事務員が代わりました。会報発行のパソコンの操作は難しい為、事務員による会報発行の仕事の引継はできませんでした。現在はクラブ会報委員が交代でワープロ入力して、その原稿を担当委員のところへメールにて集め、その後写真及び文書を編集してから事務局へ送っております。最後に私が校正して事務局でプリントするという作業を行っております。まさに会員手作りでやっておりますが、御蔭でパソコンに対する理解も深まりました。

このパソコンで編集したデータを加藤博会員がホームページ上に乗せる作業をしてくれています。

それでは加藤博会員に立ち上げたホームページをパソコンでプレゼンテーションしていただきます。

クラブ会報委員会 IT 担当 加藤 博
会報委員会 IT 担当として発表させていただきます。それでは早速見ていただきます。

これがトップページです。(バナーの説明)
次が会長挨拶でございます。活動計画書に載せてある内容をそのまま載せてあります。
次にクラブの概要です。
クラブの組織図です。組織表に基づき制作しました。

会員紹介です。名誉会員の野口先生、特別代表の清水先生、以下会員氏名と会社名、職業分類を載せました。

会報です。とりあえず第 1 例会と第 2 例会の会報を載せました。

先ほど大野委員長の話にもありましたがホームページにリアルタイムで載せていけば会報のペーパーレス化は十分可能になりました。会員の減少で会費も少なくなり予算立てが難しくなっていると聞いていますがこのような形で経費の削減もできるのではないかと考えています。

例会風景

姉妹クラブの人たちが我々の例会の雰囲気味わって頂けると思います。これから工夫して、例会をビデオに撮り、動画もホームページに載せたいと思っています。海外から我がクラブにいらした交換留学生、私たちが送った留学生、また米山留学生がこのホームページを見て、インターネット上で我々と長く変流することが可能です。会員専用のページです。

ID を設置してありますので、会員以外は見られません。ID は MTOMIYO です。とりあえず現在は自動的にメールソフトが立ち上がるようになっています。ご意見、ご要望どんどんメールしてください。今後は掲示板の形を取り、会員双方向で書き込みができるように検討もしています。

以上でございます。

親睦活動委員会 委員長 富山弘文
取り組み方針

会員相互の親睦なくしてロータリーは成り立たない。今年度は会員のより一層の友好を深める為に、通常例会卓話等の時、積極的ファミリーに出席をうながしております。

事業計画の一つである家族親睦旅行も創立 8 年目にして初めての海外旅行(韓国)を企画しております。

職業奉仕委員会 委員長 加藤 博
〔基本方針〕

1. 会長方針に従って職業奉仕の理念に対する理解を深めたい
具体的にはロータリー発足時の職業奉仕の考え方、その後の変化など過去の歴史についての検討をし、21 世紀の職業奉仕のあり方を会員同士でディスカッションをする。
2. 特にインターネット上では現在規制がなく、無法状態といえる。インターネット上での職業倫理はどうあるべきか考えていきたい。
3. この不況を乗り切るための 1 つとして「プラス思考の習慣」で道は開けるの考え方を取り入れたい。

社会奉仕委員会 副委員長 渡邊 藤男
〔基本方針〕

地元地域社会と協力し、思いやりの込めた援助、支援、奉仕活動をし、環境問題、青少年問題に対して積極的に関心を持ち明るい社会街づくりに参加する。

(活動計画)

1. 本年開催の彩の国まごころ国体への協力、支援。
2. 本クラブ継続事業である熊谷運動公園へのしだれ桜の植樹に関し、植樹地域での自然保護の支援。
3. ムサシトミヨの保護活動に支援を含め、地域環境保全、自然保護、青少年健全育成等の協力
ムサシトミヨの保護活動としては、佐谷田小、東中、久下小等で行なわれているムサシトミヨの越夏調査に移動例会として参加し、去年は久下小で例会を行いましたが一匹も見つからなかったので水産試験場にそのまま見学に行き、新入会員及びムサシトミヨを見た事の無い会員に保護活動の重要さを認識してもらいました。
又市役所の環境課の浅見課長や保護団体の会長を長年務められた田倉先生に卓話を頂いております。
本年度は南 R.C のバナーのシンボルであるムサシトミヨの知名度をメーキャップ等により上げていこうと考えております。
本日は仕事で残念ながら欠席しておりますが、社会奉仕委員長は当クラブで一番のメーキャップをしており、本日もどこかでメーキャップをしていると思います。
4. 環境保全の一環としてゴミゼロ運動への積極的な参加。
ゴミゼロ運動への積極的な参加について 11 月 21 日 AM9:00 より「熊谷の環境を考える連絡協議会」主催のもとで第 7 回荒川のゴミ拾いに参

加致します。

各受付会場といたしましては、市民いきいき公園、見晴公園前土手下、日本ヒューム管前、旧久下橋前と広範囲となっております。是非とも御参加下さるようお願いいたします。

以上を委員長より申しついておりますが、副委員長といたしましてもこの委員会を盛り立てて行こうと考えております。

国体協力委員会 委員長 岡部 俊之

彩の国まごころ国体「とどけこの夢この歓声」のもと、熊谷南ロータリークラブ会員が地元熊谷市を中心に、今年度開催される第59回国民体育大会〔10月23日(土)～28日(木)〕に、今まで勉強してきた知識を十分に生かし、積極的に参加することにより埼玉国体が大きな盛り上がり、大きな成果を挙げるようクラブとして最大の協力をします。

我がクラブからは二人の国体選手あるいは役員を送り出しております。

クレー射撃の山口会員、バレーの菱沢会員であります。

この二つの協会、団体を重点的に支援をしていこうと考えております。

10月24日を移動例会とし、長瀬にありますクレー射撃場に山口会員を応援に行きます。

又二つの協会に10万円相当の物品(希望考慮中)を寄贈し、これをもって少しでも好成績を残せまよう支援をしていきます。

国際奉仕委員会 委員長 佐川 順一

・ 理念

ロータリーの国際奉仕は、世界的発展の場であり、奉仕の理想の共鳴者が世界中に拡がり、自己の反映の公共への奉仕が両立し、一人ひとりのロータリアンが、国境を越えてお互いに手を握ること。

・ 今年度の目標

- ・「地雷除去・及び被害者のための援助」
- ・「世界寺子屋運動」への協力
- ・ミャンマー、バングラディッシュへの支援

新世代委員会 委員長 小野寺 弘行
事業計画

21世紀を担う新世代の健全育成を目指し、青少年活動に積極的に参加し、多くの接点を持ち青少年育成に取り組む

当クラブは、継続事業として青少年交換留学に力を入れており、今年度は、8月19日並木香理さん(熊谷西校)1名をアメリカ・イリノイ州に派遣し、8月20日にはRose Santilloさんがアメリカ・ウィスコンシン州から1名を受け入れます。

青少年交換プログラムによって、他国の人々に会い、その文化を経験して、生涯に渡る国際理解の種を植える機会を提供できればと思います。

交換留学生挨拶

帰国あいさつ

関口 彩香さん

一年間というのは本当に早いもので、全部夢を見ていたように過ぎてしまいました。オーストラリアという素晴らしい



国で過ごした時間が本当に懐かしく思える今日この頃です。留学する前は一年という期間をとっても長く感じ、期待よりも不安に押しつぶされないようにと常に緊張していたあの頃はもう過去にあります。中学生の時から夢、留学すること。その夢を叶え、今新たな目標に向かって歩き出した私は一年前の私とは全然違います。オーストラリアというずっと夢見ていた土地で私が学んだ事は、英語をはじめ、文化の違いや、人々の考え方の違い、その、なにもかも違う生活の中でたくさんの素晴らしい人々に出会い、友情がめばえ、日本での生活や学校の授業からでは学べない素晴らしいことを経験することが出来ました。たくさんの事を経験し人間として一回り大きくなった私は、今自信をもって自分が大好きだと言えます。自分のはっきりとした夢がなんなのかはまだ分かりませんが、留学で得た事を糧にこれから世界に飛び立ち世界で活躍していきたいと思えます。熊谷南 R.C の皆様には大変お世話になり感謝の気持ちでいっぱいです。これから社会に貢献していく事でお返ししていけたらと思えます。本当に本当に有難うございました。

幹事報告

幹事 棚澤 正行

1. 熊谷 RC よりクラブ会報と年度計画
2. 熊谷市国際交流協会より

第12回外国人によるスピーチコンテスト協賛の案内

3. 米山記念奨学金より2005年度米山奨学生募集要項
4. 2570地区より渋沢栄一賞の応募について
5. 新座こぶしRCより事務局移転のお知らせ
6. 熊谷西, 籠原, 東RCより例会変更のお知らせ
7. 高山ガバナー年度新世代部門委員会より日豪青少年相互訪問派遣団員報告書

委員会報告

クラブ会報委員会 IT担当 加藤 博
本年より南ロータリークラブのホームページがおかげさまで立ち上がりました。
URLは<http://www.ksky.ne.jp/~ksp/>です。
「~」(チル)はシフトキーを押しながら、「へ」のキーを押します。
皆様、インターネットのできるパソコンで是非ご覧下さい。宜しくお願い致します。

- 出席報告
例会日 8月11日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
40	24	15	0	61.5%

お客様
関口彩香さん、お母様

- ニコニコBOX

諸貫健一ガバナー補佐

今日は、お世話になります。

李一孝会長

諸貫ガバナー補佐、本日はご指導宜しくお願い申し上げます。

棚澤正行幹事

諸貫ガバナー補佐、ようこそ南クラブへおこし下さいました。幹事という大任を仰せつかりあたふたと毎日をすごしております。早く幹事の事に追い付きたいとがんばっております。本日は御指導の程宜しくお願いします。又、関口彩香さん発表よろしく申し上げます。

吉田博三会員

諸貫ガバナー補佐、ようこそ南クラブへご指導の程よろしく申し上げます。

菱沢利行会員

諸貫諸貫ガバナー補佐、当クラブへ訪問ありがとうございます。楽しい一時をご一緒させていただきたいと存じます。

澤田将信会員

諸貫ガバナー補佐、ようこそそしてよろしくお祈りします。

遠藤信行会員

諸貫ガバナー補佐クラブ協議会のご指導よろしくお祈りします。

山口茂会員

諸貫ガバナー補佐訪問を大変楽しみにしておりました。

又、本日、59国体クレール射撃の中央視察団の宿泊等の手配を富山さんに大変お世話になり、ロータリーの友情に感謝致します。

横堀弘会員

会社がお盆休みの最中です。大切な例会ですがお休みさせて下さい。

加藤博会員

ガバナー補佐・諸貫様 ようこそおいで下さいました。ご指導よろしくお祈りします。当クラブのホームページが、本日出来あがりました。これから十分に活用していきたいと思っております。ご期待下さい。

川野辺繁会員

うちわ祭りの際は突然 FAX をして、当店銀座一丁目プライダル館「フェリチタ」にてのイベントに来訪してくれありがとうございました。

島崎次弘会員

諸貫ガバナー補佐ようこそおいで下さいました。今日は御指導よろしくお祈りします。
関口彩香さんお帰りなさい。一年間ガンバリましたね。今日はお話楽しみにしています。もちろんイングリッシュで、ですよね。澤田さんがチェックしてあげるそうです。よろしくね。

吉田博三会員、棚澤正行幹事、加藤公一会員

諸貫ガバナー補佐ようこそ

井上哲孝会員、富山弘文会員(親睦委員会)

諸貫ガバナー補佐ようこそ南クラブへ 本日のクラブ協議会ご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

菱沢利行会員

誕生日を祝っていただき有り難うございます。

川野辺繁会員

妻に美しい花を有り難うございます。

8月2日 いつもの通り 暑い一日でした。

加藤公一会員

妻に美しい花を有り難うございます。

熊谷南ロータリークラブ

クラブ会報委員会 大野英夫・馬場孝・
猪俣信雄・埼玉勝・佐川順一・加藤博・
下田真弘・丑久保紀美

TEL 048-522-6143

FAX 048-522-6153

E-mail: ksr@ps.ksky.ne.jp

<http://www.ksky.ne.jp/~ksr/>